

日本共産党

市議会議員
党釧根地区委員長

村上かずげ

鶴見橋での朝宣伝も18年目を迎えました。辻々で政策を訴えていきます。

私の郷里は岩手県の三陸海岸。東日本大震災の津波で実家は流され、何人かの親類が犠牲になりました。災害はなくせないけれど、被害は軽減できるはず。犠牲者を生まないのは政治の責任です。

くしろ民報
2019年1月20日

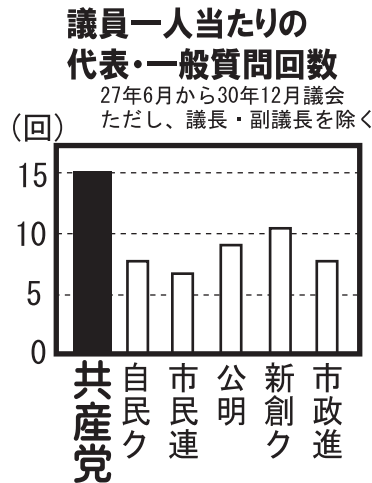
発行 日本共産党釧根地区委員会
釧路市住之江町10-1 Tel. (0154) 22-6121

日本共産党釧根地区委員会は次の政策を発表しました。

群を抜く共産党議員の質問と提案

議員の仕事は住民要望の実現と、市民目線で市政をチエックすること。そのために議員に与えられているのが議会での質問権です。共産党の質問回数は他党派の追随を許しません。

建設的提案で
市立病院の契約破棄問題でも、徹底した真相解明と市長の責任を正面から追及したのは共産党だけ。厳しい批判だけではありません。住宅リフォーム事業などは共産党の提案が実ったもの。いまは子どもへの貧困対策に力を入れています。



議会に
欠かせない

市政と市民を結ぶかけ橋

市民と野党の共闘を真剣に追求

議員団は共闘の先頭に
共産党議員と社民党の議員が一緒になつての宣伝行動や、市民団体が主催する駅前行動には、党議員団は欠かさず参加しています。



安倍首相退陣の年に
はもうごりごり。憲法9条の改悪と消費税増税は止めなくてはなりません。安倍政権の命運は、ひとえに野党共闘の成否にかかっています。

頼りになる 身近な相談相手

深刻な悩みに親身に相談に乗る。専門家の協力も借りて解決をめざします。相談事をきっかけに、市民の相談のなかこそ、冷たい政治の縮図があります。



党地区政策委員長
石川明美

私たちが
がんばります



前衆議院議員
はたやま和也



参議院議員
紙 智子